

# 今は未来のためにある

一人一人が主人公 ～規律を守り、全力で挑戦し、高め合える仲間たち～

No.32 令和7年12月10日 発行者;校長 小倉 大二

## 【学校教育目標】

校訓「誠実・勤勉・礼儀」に則り、  
思いやりの心を持ち、  
新たな価値創造に挑戦する中で、  
母校への誇りをはぐくむ生徒の育成

## SNS・ニセ電話での詐欺被害に気を付けて！

先日、松ヶ江交番連絡協議会がありました。この連絡協議会は、門司区・松ヶ江中学校区での犯罪や交通事故等の警察事案について警察と情報交換する場です。その情報交換の中で、特に驚くべき話題がありました。それは、年々、門司区でも SNS・ニセ電話での詐欺被害にあっている人が増えていることです。そして、今年の1月～10月段階で、門司区内だけで28件のニセ電話詐欺の被害があり、その被害総額が4,210万円に上るということです。ちなみに、令和6年の門司区内の被害件数は、23件で被害総額は 5,996万円に上るそうです。まだ、今年の12月までを含んだ年間の被害額はわかりませんが、昨年度よりも被害総額は減っているものの、件数は増えています。

また、最近ではこれらの特殊詐欺に、中高生も加害者としてかかわる事件も増えているそうです。下の枠内に示すことは、福岡県警に実際に相談があった闇バイトの勧誘被害の内容の一部です。近年、小中学生のスマホ保有率が高まると同時に、SNS を通じて、知らず知らずのうちに子どもが犯罪に加担し、加害者になったり、被害にあったりする事案が増えています。

- 「Instagram」で知り合った相手から「シグナル(メッセージアプリ)」に誘導され、「受け子」の指示を受けるも、従わなかったところ、電話で脅され、親族にも着信が繰り返された。
- 「X(旧ツイッター)」で「高額収入」と書かれた投稿を見て応募し、怖くなり断ったところ、「お前、逃がさないからな」といったメッセージと個人情報を送られてきた。

もし、これらの犯罪に加わった場合は、中高生であろうと重い罪に問われます。知らず知らずのうちに、受け子(お金を騙しとる相手から、現金を直接受け取ったり、宅配便で送られてきた現金の入った荷物を受け取ったりする者)等の闇バイトを行い、犯罪に加担し、人生に取り返しのつかないことになっている子どもも増えてきているそうです。

年末年始を含む冬休みは様々なイベントがあり、金銭面に関する様々な誘惑が多い時期です。

ぜひ、ご家庭でも、日ごろからお子様のスマホやゲーム等をはじめとする SNS の使い方に注意を払っていただくとともに、「闇バイト」や「ニセ電話詐欺」等を話題にいただき、犯罪に巻き込まれることがないようにご指導ください。

# A I 型教材「Qubena」を活用について

現在、本市では「子どもたちの学力向上」を目的にAI型教材の導入が推奨されています。

そこで、松ヶ江中学校では、11月からAI型教材「Qubena」を導入するとともに、AI機能の有用性について検証するため、1・2年生の数学科・英語科を対象にした調査を行うことになりました。

## 【AI型教材「Qubena」の特徴】

- AIが即座に自動採点し、解き方や考え方を提示します。
- 何度か問題を解くことで、AIが個人個人の学習定着傾向を見取り、個々の習熟度にあった問題【発展問題、下学年（小学校を含む）の内容を学び直す問題】を出題します。
- 生徒一人一人の習熟度に合わせて最適な問題を出題するため、教師や教えられる人がいない状況でも個々の理解度に合った効率的な自主学習が可能になります。
- 「①どの生徒が」、「②どれくらいの時間をかけて」、「③どれくらい（量・質）の問題を」、「④どれくらいの正答率で」、「⑤どれくらいのペースで解いたのか」、「⑥繰り返し解き直したか」等のデータが蓄積されます。また、上記の生徒個々の情報データを、グラフ化された形で教師側が把握できます。

ここ数年の北九州市の全国学力調査の結果は、全国平均以下という結果が続いています。また、学習状況調査では、他都市に比べ、家庭学習の時間が少ないという結果も続いています。

そこで、約一ヶ月間の期間、AI型教材を使った家庭学習を実施することを通して、本校におけるAI型教材の有用性について1・2年生を対象に検証することになりました。（3年生も使えますが、受験期を考慮し、調査の対象外にしています。）

## 【検証方法】

- ① 11月末から1・2年生において、朝自習でAI型教材「Qubena」を活用します。
- ② 12月15日（月）に事前テスト（15分程度×数・英の2教科）を実施します。
- ③ 数学科・英語科の家庭学習課題を約1ヶ月間（冬休み期間を含む）実施します。  
（1日あたり30分の自主学習時間を目安とした課題を解きます。場合によっては、学び直しの時間にかなりの時間を要する生徒も出てくるため、基本35分で学習を切り上げるように時間制限タイマーをセットしています。）
- ④ 1月19日（月）に事後テスト（15分程度×数・英の2教科）を実施し、AI型教材「Qubena」の有用性について検証します。